

前武蔵野市議会議員
フカキミの

深田貴美子 《いっぽいっぽ通信》



昨年、武蔵野市長選挙では、たくさんの温かいご支援ご声援をいただきました。ご期待には添えませんでした、私は多くのことを謙虚に学ばせていただきました。

政治は、一回の選挙に負けたからと言って、そこで諦めるものではありません。現に、武蔵野の課題はなにひとつ解決されておられません。むしろ、方向舵を欠いたまま漂流しているのが現状です。

この間、お会いするたびに、数多くのご心配と励ましのお声をいただきました。

その熱きお心に支えられ、深田貴美子は、「臥薪嘗胆」「不撓不屈」「粉骨砕身」「半沢直樹」の四つの四字熟語をモットーに、さらに馬力・念力・智力を総動員して、皆様の為に走り続けることを、改めて決意いたしました。

復活宣言!私はずれない。正真正銘「完全無所属」!

消滅可能性都市からの脱出!

「若年女性人口減少率都内ワースト4位」武蔵野市も他人事ではなかった!
人口政策は持続可能な自治体経営の「要」!

日本創生会議(座長:増田寛也東京大学大学院客員教授)は、「20歳から39歳の子どもの産む可能性がある女性人口」が2040年までに「50%以上減少」すると出生率を引き上げても人口減少に歯止めがかからず、その地域は「消滅する可能性が高い」と発表しました。

トップ 豊島区	武蔵野市は 都内ワースト4位 です。 2010年 (23,120人) → 2040年 (13,831人) = 人口減少率 40.2%
------------	---

さらには、「ポスト高齢社会」=高齢社会が過ぎ去った後の人口体系を見据える必要があります。
人口変容による「国の政策変更と補助金のあり方」、「施設のあり方」、「市民ニーズの変容」等を展望した20年30年先の自治体経営が必要です。
現代は高度情報社会です。子育て世代は、情報検索をして、子育て支援や教育に熱心な自治体を選んで住む所を決めています。

5月28日創刊の『aene』「主婦が幸せに暮らせる町ランキング」(学研パブリッシング)では、**武蔵野市は圏外**。

- だからこそ――
- 保育園が十分にあること――
- 身近な地域で安心して働けること――
- 自転車とすみわけて、
- バギーやショッピングカートが
- スムーズに押せる舗道――
- 障がいがあっても、安心して暮らせること――
- その根拠となる
- 「男女共同参画条例の制定・政策の推進」を図ること――



特集「消滅する市町村」
(中央公論2014年6月号)

まだまだ課題山積の武蔵野です。
「このまちで生まれ育ってよかった」「ずっと住みたいね」と子どもたちが思ってくれた時に、武蔵野の少子化は解消するのです。
選ばれる自治体には理由がある。
もっと努力をしなければなりません。

いよいよスタート!

子ども・子育て支援新制度

平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」が始まります。引き上げられた消費税の約7000億円が、新制度に充当されます。

7月から受付開始予定! 「臨時福祉給付金」& 「子育て世帯臨時特例給付金」 申請を忘れずに!

※臨時福祉給付金.....所得の低い方が対象です。(平成26年度市民税が課税されていない方)

※子育て世帯臨時特例給付金.....平成26年1月分の児童手当を受給している方(所得制限あり)
※共に、生活保護受給世帯の方は対象になりません。

お問い合わせ:武蔵野市臨時給付金コールセンター ☎0570-666-460

2025年

大介護時代を乗り切る!

2025年問題 団塊世代2200万人=4人に1人が75歳以上の超高齢社会の到来

「武蔵野市高齢化率」=21.1%(65歳以上30,193人/市内人口141,892人)

「特養待機高齢者」=478人 「おひとり暮らし」=6895人 (平成22年国勢調査ベース)

「生活が苦しい」+「やや苦しい」=43%(平成26年武蔵野市高齢者実態調査)

介護保険サービス利用者負担が「2割」になったら、「約3割の方」が現在のサービス利用を「止める・減らす」と回答しています。

「医療・介護総合推進法」が6月18日に成立しました。2割負担、特養等利用補助制限・入所制限、要支援1・2サービスは自治体移管です。

2000年の介護保険制度導入は、保険料もサービス内容も市民とともに決める「地方分権の試金石」です。

「生きがい」「健康元氣」「ショートステイの増設」「介護家族支援」「地域包括ケア」「保険料の見直し」―自治体の知恵と工夫が必要です。

ご意見、ご要望をお聞かせください!

メール ☒ ippo-ippo@fukakimi.net
または電話 090-8025-4457まで

前武蔵野市議会議員
フカキミの

深田貴美子 《いっぽいっぽ通信》



私が政治に関心を持ったのは、PTA活動が原点にありました。「地方自治は民主主義の学校」(ジェームズ・ブライス英法学者) いじめ、不登校で悩むご家庭、とりわけ発達障がい児の児童・生徒です。市民の原点に戻って、日々活動を続けています。のための政策提言は、一生懸命に取り組んできました。

政治の原点は、市民生活と市民活動にあり!

1

東部まちづくり協議会 毎月第1火曜日 @本町コミセン



「近鉄裏」と言われた環境浄化対象地区です。本宿小PTA校外生活委員会の役員時代からの私のライフワークです。今年は協議会の副会長として、地域のみなさん+市とともに「安全かつ安心なまちづくり」目指して、さらなる活動を展開していきます。

生まれ変わろう!吉祥寺イースト地区

「女性が安心して歩けるまちを創りたい」吉祥寺イースト地区に民間事業者S社さんの事業者ビルがまもなく竣工します。ここは「環境浄化推進地区」条例エリアです。竣工に合わせて、市道298号線整備や地下室を埋め固めて高台の上に設置されている暫定駐輪場などの周辺整備に着手すべきです。



東町子育て支援施設へ「旧平井医院」

「地域の福祉のために」と市へ寄贈された物件です。東町エリアの待機児童を解消するための「子育て支援施設」に転用活用すべきと思います。



吉祥寺南口再開発の行方はいかに?!

中野区では、区役所・サンプラザ地区、中野二丁目地区、中野三丁目地区、団町地区の「市民」の方々の各準備組合と共に、災害に強く「求心力のあるまち」へと「再整備基本構想」計画進行中です。駅はまちの顔。再開発は自治体の責務です。



ストップ!下水垂れ流し!— 「東町1丁目合流式下水道改善施設築造工事」

降雨時に善福寺川、野川、神田川に「汚水垂れ流し」となる武蔵野市の下水問題。2010年6月・9月議会を取り上げ皆様に報告しました。「東町1丁目合流式下水道改善施設築造工事」は、地盤沈下や家屋傾斜、工事期間の遅延等、ご近隣の多大な迷惑と被害をおよぼしながら、ようやく10月に完了予定。協議会の皆さんの努力で、工事完了後も被害状況の経過観察と補償の協定を締結。雨で希釈されているとはいえ、市内約7割の「汚水」をとりえず受け止める「貯留槽」です。全市的に雨水地下浸透事業をさらに推し進めるべきです。



2

要望実現!祝開設! 特別支援通級「かわせみ学級」 @井の頭小学校



第四小学校「はなみずき」はもういっぱい。東部エリアにどうしても必要!と、平成24年度第2回定例会一般質問で要望しました。

発達障がい児と家族を応援する 「tutti」(トゥッティ)に話においでよ。



現職時に政策提言は重点的に取り組みましたが、まだまだ課題は山積です。安心してこのまちで暮らしつづけられることを目指しています。

毎月第2・第4月曜日午前10時から@「龍華」(吉祥寺北町1-4-2 ☎22-5679)

3

「さかなクン」と学びました! 2014年3月5日(水) @武蔵野公会堂



武蔵野法人会吉祥寺南支部社会貢献委員会で、武蔵野市・三鷹市・小金井市の事業者の方々と公益活動をしています。

日頃からなにかとお世話になっている東京海洋大学刑部教授と客員准教授の「さかなクン」をお招きしました。海が汚染されて、酸性になり、海中に大気中のCO2(二酸化炭素)が吸収されにくくなっているそうです。300を越え満席となった子どもたちの熱気に大人は圧倒されました。



4

命を救おう!緊急医療情報キット を実現しました!



3・11では、迅速な救命活動が救命率を左右しました。平成23年に予算要望した「緊急医療情報キット」が実現しました。「かかりつけ病院」「既往症や服薬歴」「緊急連絡先」を明記したシートを、「封筒」に入れて、「冷蔵庫」に指定のマグネットで貼ってください。おひとり暮らしの方々や日中独居の方々、ぜひともご利用をお願いします。



問合せ先:武蔵野市健康福祉部地域支援課 ☎60-1941

掲示板

虫・花・天体・山登り大好き大人を募集中!

「本宿地区青少協川上村ジャンボリー」に参加しませんか?

日時:7月25日(金)~27日(土) 場所:長野県川上村

吉祥寺の諸課題

編集後記

この4月から法政大学大学院公共政策研究科博士後期課程に在籍し、これからの行財政改革の方向性と可能性を体系的に学び、子育て・福祉との総合的な政策研究に励んでいます。また、これまでは、ともすると気づけなかった小さなお声に加えて、今回は市内全域の「声なき声」の方々までお話をうかがいながら、活動を続けています。深田貴美子はこれからもおひとりおひとりのために、いつも前向きに挑戦をしてまいります。私たちの現在と子どもたちの未来のために—